

帝人グループのCSR調達活動への取り組み

2012年5月24日

帝人株式会社 原料重合・購買物流本部
購買物流部門 購買物流室

1. 帝人グループのCSR調達活動の歩み

取引先と共に推進するCSR調達・物流

2006年 「帝人グループの購買・調達活動について」、

「CSR調達ガイドライン」をHP公開

2007年 「購買・調達基準」、「CSR調達ガイドライン」等英語版をHP公開

「グリーン購入ガイドライン」制定、「グリーン調達基準」のHP公開

「CSR取引先管理システム」開発・立ち上げ

2008年 「CSR取引先管理システム」の

ファイバーフロンティア社移管(東レ殿との共同利用開始)

2009年 「CSR調達活動」の東レ殿との活動協力展開

2010年 個別取引先へのCSR改善指導・支援強化

2011年 グループグローバル対応強化、CSRガイドラインリニューアル

2. 帝人グループ購買・調達ホームページ

(1) 購買・調達の基本方針

お取引先様との健全な取引関係の構築を目的として購買・調達の基本方針を制定。購買・調達担当者がとるべき行動を具体的に示し、お取引先様と不適切な関係に陥らないよう、購買・調達の姿勢を定めました。

<http://www.teijin.co.jp/eco/social/basic.html> [TEIJIN 社会・環境 社会性報告 購買・調達活動.mht](#)

<http://www.teijin.co.jp/english/eco/social/basic.html> [TEIJIN Corporate Social Responsibility Social Report Purchasing and Procurement.mht](#)

(2) CSR調達

帝人グループでは取引先の環境への配慮、社会的配慮と責任について基準を設けて管理し、CSR活動に関する取引先アンケートを定期的に行い、必要に応じてフォロー・指導を行うことで、CSR調達活動を推進しています。

<http://www.teijin.co.jp/eco/social/procurement.html> [TEIJIN 社会・環境 社会性報告 CSR調達.mht](#)

<http://www.teijin.co.jp/english/eco/social/procurement.html> [TEIJIN Corporate Social Responsibility Social Report CSR Procurement.mht](#)

(3) グリーン調達、グリーン購入

帝人グループではガイドラインを設定し、原材料、部材に含まれる特定物質の管理、環境に配慮した調達品の促進を図っています。

http://www.teijin.co.jp/eco/social/green_procure.html [TEIJIN 社会・環境 社会性報告 グリーン調達.mht](#)

http://www.teijin.co.jp/eco/social/green_purchase.html [TEIJIN Corporate Social Responsibility Social Report Green Procurement.mht](#)

3. 取引先CSR管理システム(アンケート)の内容

CSR調達ガイドライン項目の実施状況について、調達先アンケートおよび評価

①WEB上で回答・評価、②結果に基づき格付・時系列で蓄積、③改善指導との連携

1. **CSR推進体制**: CSR推進のための社内組織を確立し、誠実に取り組むこと
2. **倫理とコンプライアンス**: 企業倫理と法令遵守の強化・推進を図ること
3. **安全・防災・環境保全**: 安全・防災・環境保全をあらゆる経営課題に優先すると共にグリーン調達・購入の推進に配慮すること
4. **リスクマネジメント**: 不測の事態への迅速な対応と的確な情報開示をするなど、リスクマネジメントを展開すること
5. **ステークホルダーとの対話**: ステークホルダーとの対話と協働を促進すること。
6. **製品安全・品質保証**: 製品の安全性確保を製品供給にあたっての前提条件とすること
7. **人権・労働**: 人権を尊重して、あらゆる差別を排除し、職場環境の改善に努めること。また強制労働・奴隷動労・児童労働・不当な低賃金労働をさせないこと
8. **情報セキュリティ、知財管理**: 機密情報の漏洩防止および知的財産の尊重をしていること

4. CSR取引先管理システム画面(例)

【入力画面 (取引先入力)】

購買取引先CSR評価システム

【帝人グループにおけるCSR調達の方針】
 帝人グループでは、国内外における経営活動を持続可能なものとし、かつ持続可能な社会の構築に向けて主体的に貢献するため、「CSRガイドライン」を定め、安全・防災・環境保全、そして企業倫理・法令遵守への取り組みをはじめとしたCSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) を最優先の経営課題として強化・推進することとしています。
 なかでもサプライチェーン全体で責任ある企業活動を展開するために「CSR調達ガイドライン」を制定し、調達・購買先の環境・社会対応支援を願い、調達・購買先における環境への配慮、法令遵守、人権推進などCSRへの取り組みを促進すべく継続的に支援・指導していくこととしています。

【説明に関する補足説明】
 ・説明中の「方針・規範」とは、「理念」「方針」「指針」「宣言」「ガイドライン」「規程」「基準」「マニュアル」等の名称で各企業が定めるべき決定権限下で独自に制定し、社内に周知され、社員の遵守を義務付けている公式文書の総称です。
 ・説明中の「体制」とは責任者及び担当者を明確にしていることを示します。

CSR推進体制

1 CSR推進のための社内体制を確立し、誠実に取り組むこと

CSRを推進するための方針・規範がありますか。	(1) <input type="radio"/> (2) <input type="radio"/> (3) <input type="radio"/>
*1 ①ある ②今はないが、1年以内の制定を計画している ③当面制定の予定はない	(1) <input type="radio"/> (2) <input type="radio"/> (3) <input type="radio"/>
CSR推進体制(担当部署、責任者)が確立していますか。	(1) <input type="radio"/> (2) <input type="radio"/> (3) <input type="radio"/>
*2 ①確立している ②今はないが、1年以内の体制構築を計画している ③当面体制構築の予定はない	(1) <input type="radio"/> (2) <input type="radio"/> (3) <input type="radio"/>
CSRを推進するためにPDCAサイクルを組み込んだ具体的な推進計画がありますか。	(1) <input type="radio"/> (2) <input type="radio"/> (3) <input type="radio"/>
*3 ①ある ②今はないが、1年以内の制定を計画している ③当面制定の予定はない	(1) <input type="radio"/> (2) <input type="radio"/> (3) <input type="radio"/>

倫理とコンプライアンス

2 企業倫理と法令遵守の強化・推進を図ること

「企業倫理・法令遵守」に関する方針・規範がありますか。	(1) <input type="radio"/> (2) <input type="radio"/> (3) <input type="radio"/>
*1 ①ある ②今はないが、1年以内の制定を計画している ③当面制定の予定はない	(1) <input type="radio"/> (2) <input type="radio"/> (3) <input type="radio"/>
全従業員が方針・規範を遵守する体制(推進部署、委員会、または推進責任者等)が整備されていますか。	(1) <input type="radio"/> (2) <input type="radio"/> (3) <input type="radio"/>
*2 ①整備されている ②今はないが、1年以内の体制整備を計画している ③当面体制整備の予定はない	(1) <input type="radio"/> (2) <input type="radio"/> (3) <input type="radio"/>

【評価画面 (帝人グループ評価・格付)】

購買取引先CSR評価システム

アンケート履歴

*の付いた項目は必須採点項目です。
 チェックをつけた採点は、再度そのチェックをクリックすることで採点を消すことができます。

アンケート項目	得点	回答			採点				
		(1)	(2)	(3)	得点	(1)	(2)	(3)	得点
採点コメント									
CSR推進体制									
1 CSR推進のための社内体制を確立し、誠実に取り組むこと									
*1 CSRを推進するための方針・規範がありますか。	(1) 2点 (2) 1点 (3) 0点	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	2点	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	2点
*2 CSR推進体制(担当部署、責任者)が確立していますか。	(1) 2点 (2) 1点 (3) 0点	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	2点	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	2点
*3 CSRを推進するためにPDCAサイクルを組み込んだ具体的な推進計画がありますか。	(1) 2点 (2) 1点 (3) 0点	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	2点	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	2点
倫理とコンプライアンス									
2 企業倫理と法令遵守の強化・推進を図ること									

合計	104点	104点
得点率	78%	78%

与信評価		72点	A		
CSR推進体制	6点 100%	104点	a		
倫理とコンプライアンス	12点 100%				
安全・防災・環境保全	52点 66%				
リスクマネジメント	6点 100%				
ステークホルダーとの対話	6点 100%				
製品安全・品質保証	6点 75%				
人権・労働	8点 100%				
情報セキュリティ、知財管理	8点 100%				
格付					I

		CSR評価				
		a	b	c	d	e
与信評価	A					
	B		I			IV
	C					
	D			II		
	E				III	V

企業格付

5. 2011年度取引先CSR評価および改善指導

1. CSR調達ガイドライン・アンケート内容のリニューアル

- (1) アンケート内容リニューアル、質問細分化(53問⇒70問)
- (2) 「生物多様性保全」「紛争地域鉱物」に関する基準を設定
- (3) グループグローバル展開推進(中国語ガイドライン、グループ展開)

質問内容高度化により I ~ III 比率低下

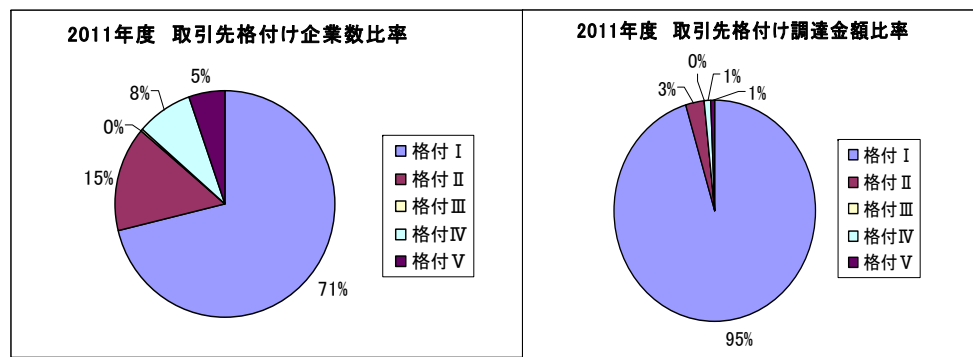
(会社数95%⇒86%、金額99%⇒98%) :

[120521_CSR\(中国語\).doc](#)

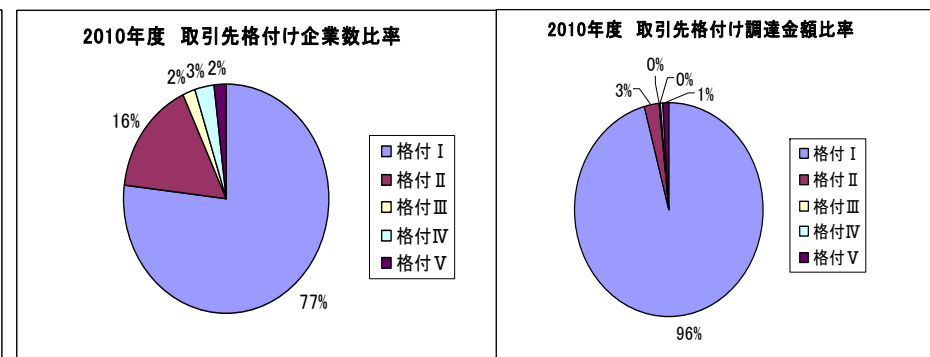
2. 取引先へのCSR改善指導

- (1) CSRが不十分な取引先(ランクIV・V)へ直接指導
 - (2) CSRガイドライン雛形資料作成、個別指導
- 8社がランクIV・V⇒ランクI~IIIへ

【11年度】



【10年度】

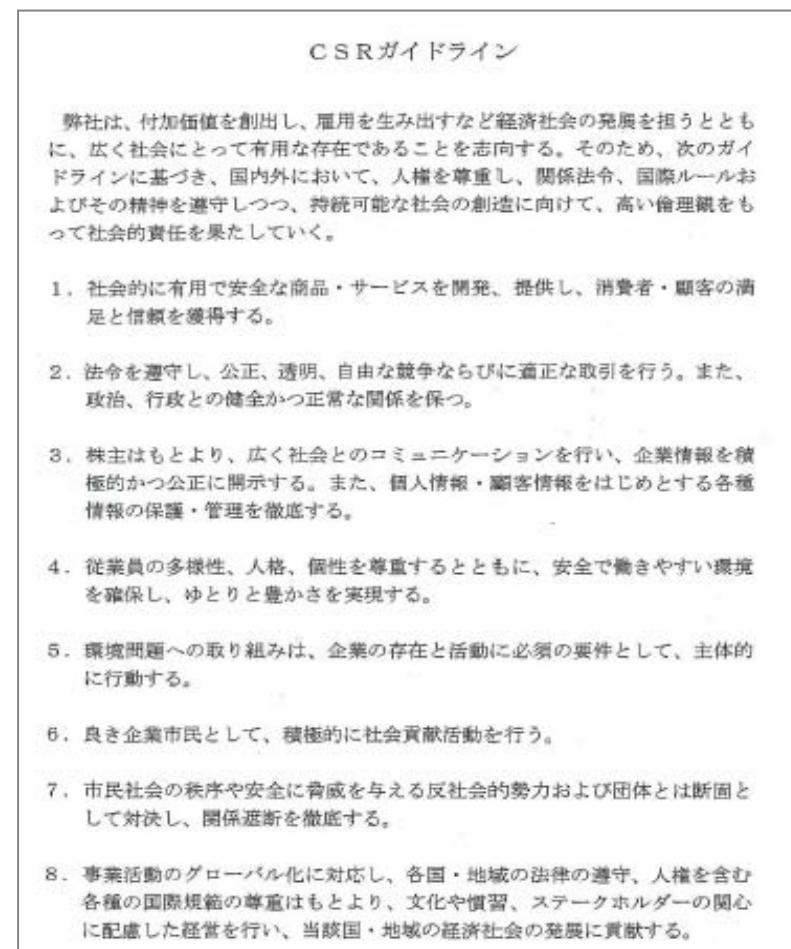
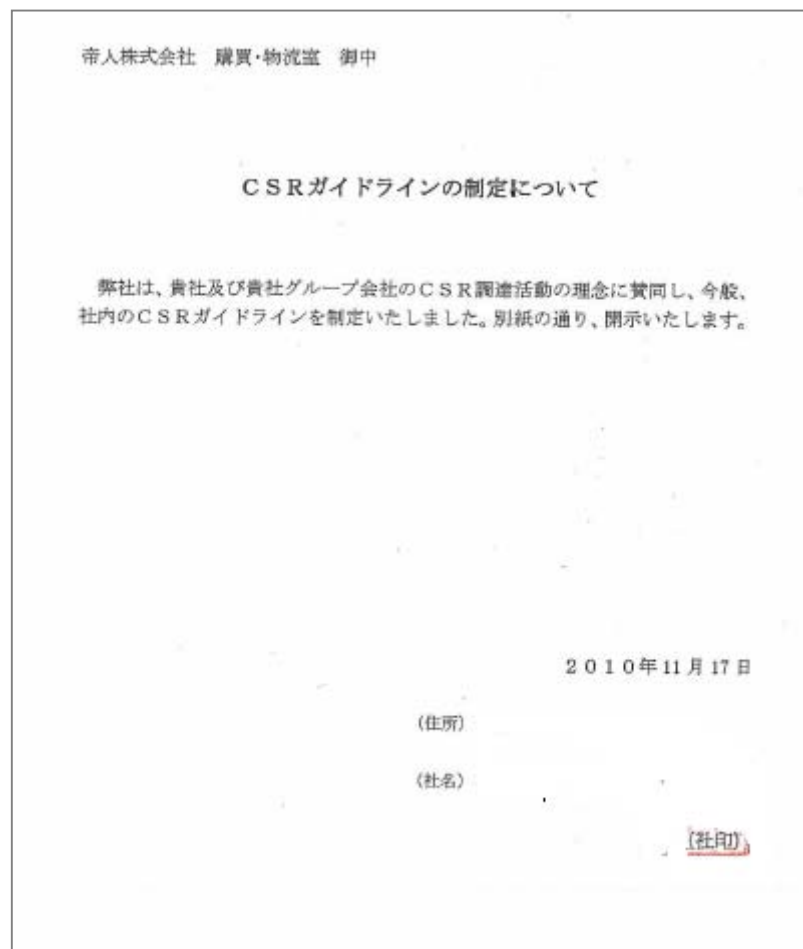


- ・ 取引先選定 413社
- ・ 購買金額に占める割合 76%

6. 取引先のCSRガイドライン制定支援用資料

経団連「企業行動憲章」を元に資料を作成し、取引先各社のCSRガイドライン制定を個別支援・指導
 (企業行動憲章 <http://www.keidanren.or.jp/japanese/policy/cgcb/tebiki.pdf>)

ガイドラインとそれに基づく行動指針を規定。



7. 今後の課題

1. グループグローバル展開強化

- ①海外関係会社へのCSR調達活動伝承・協力
- ②中国を中心とした新興国取引先への展開
- ③アンケート中国語バージョンの実施

2. 低評価取引先への指導・支援強化

- ①増加したランクIV・V取引先への個別指導継続
- ②新規取引先への指導実施

3. CSR調達活動内容の改善

- ①社会的ニーズ変化に合致した管理内容(アンケート設問等)の継続的見直し
- ②取引先CSR管理システムの利便性向上